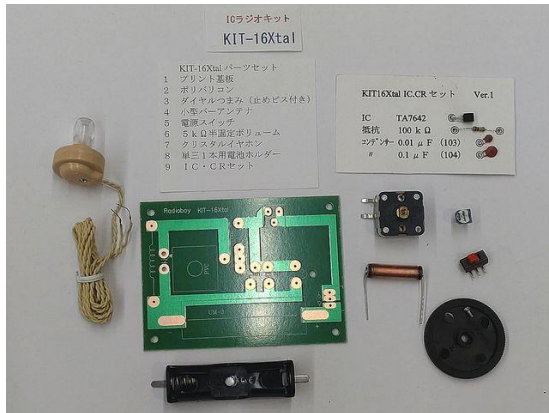


ケースデンキ 夏休みこども工作教室～ラジオをつくろう～ AMラジオ（ICラジオ）の組み立て方

1.

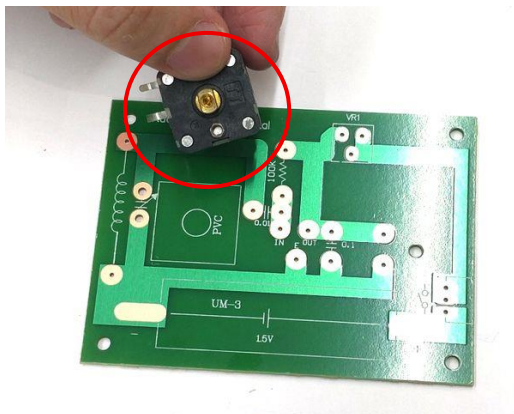


ハンダごて、ニッパー、ラジオペンチをします

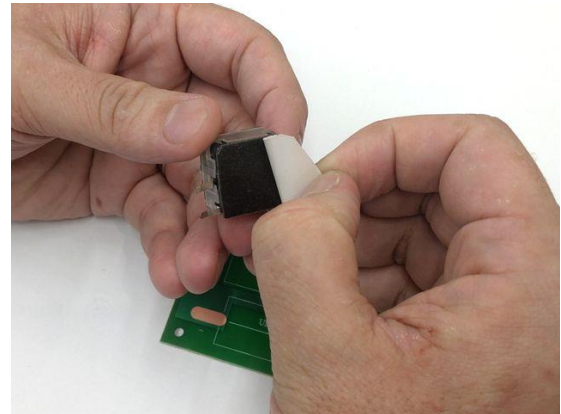


2. ポリバリコンを両面テープで基盤にはり付けてからハンダ付けをします

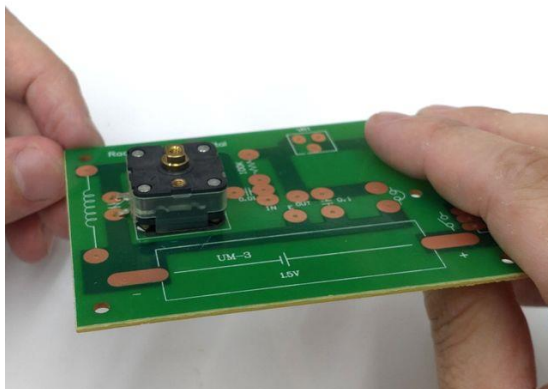
黒い四角の部品がポリバリコンです



両面テープではり付けます

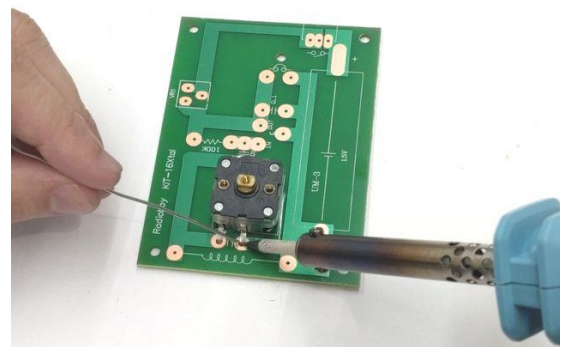


端子が基盤の位置にあうように付けます



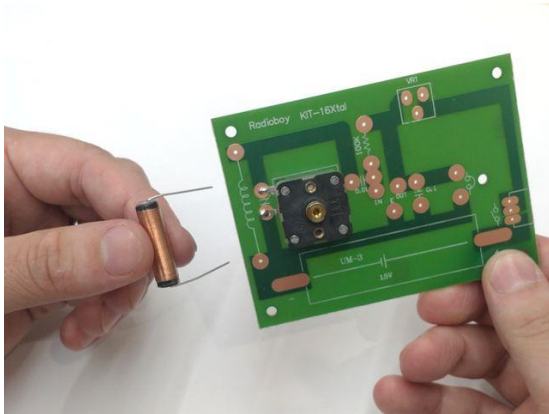
ハンダ付けをします（しっかり付けます）

コテ先は約200℃ 火傷に注意！

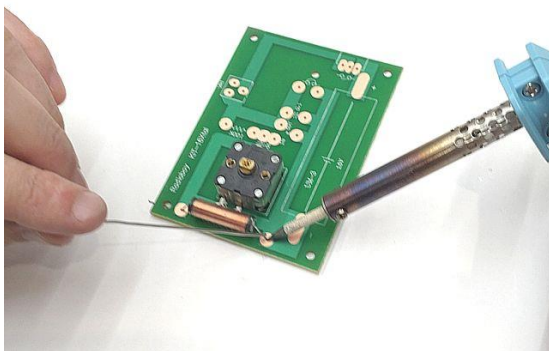
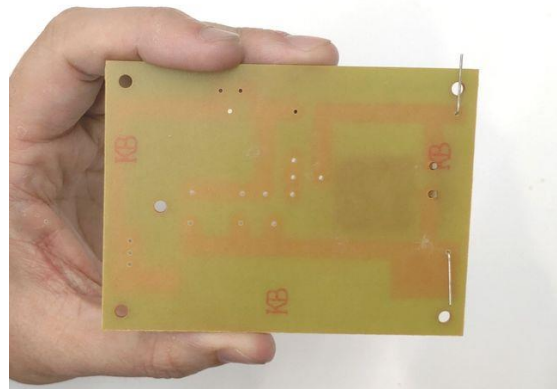


基盤が熱くなっているので、冷めてから次の作業にうつります

3. バーアンテナを付けます



裏に出た足は折り曲げて抜けないようにします

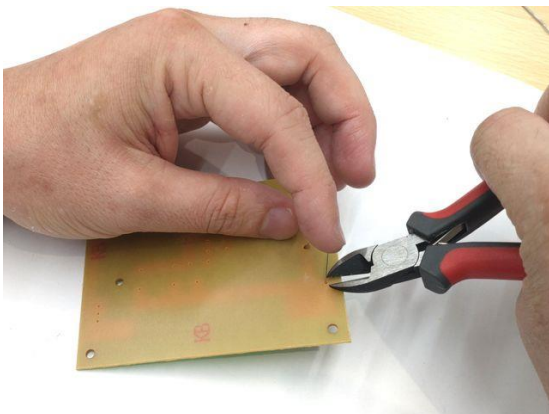


ハンダ付けをします (しっかり付けます)

コテ先は約 200°C 火傷に注意!

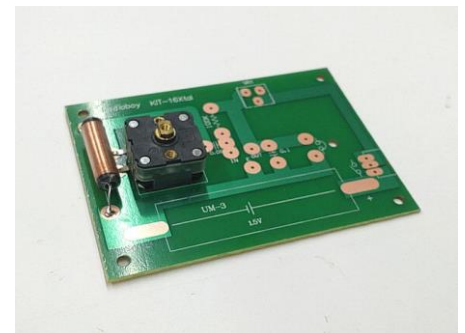
基盤が熱くなっているので、
冷めてから次の作業にうつります

ハンダで固定ができたならニッパーで足を切ります

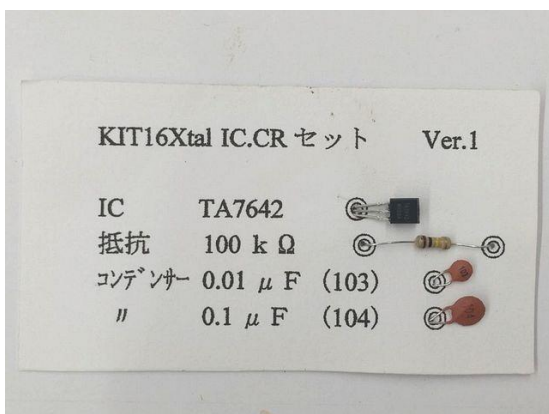


切れ端が目に入ら
ないように注意!
切口がとがって
いますので
手を切らないよう
注意しましょう!

このようになります



4. IC、抵抗、コンデンサのセットを確認します



コンデンサは2種類あるのでまちがえないよう
気をつけて下さい

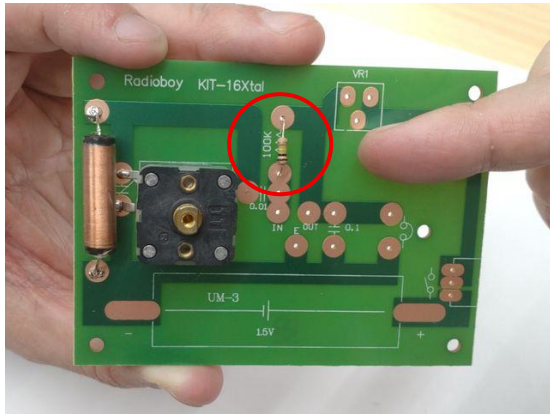
部品に小さく書いてあります

0. 0 1 → 部品番号 1 0 3

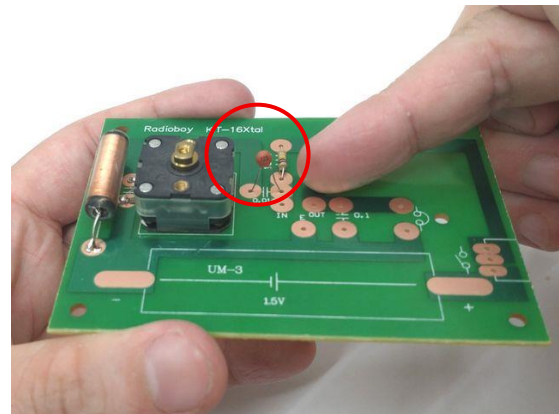
0. 1 → 部品番号 1 0 4

5. まず、抵抗とコンデンサーを取り付けます

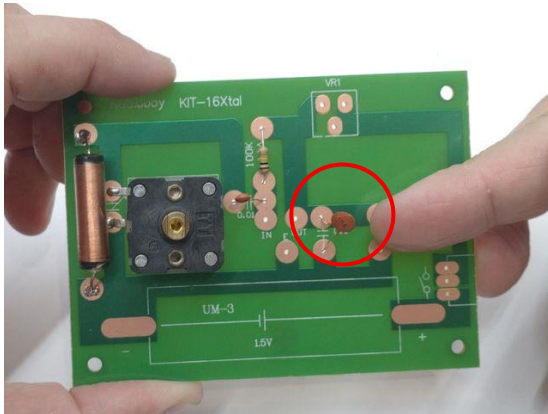
抵抗を取りつけます



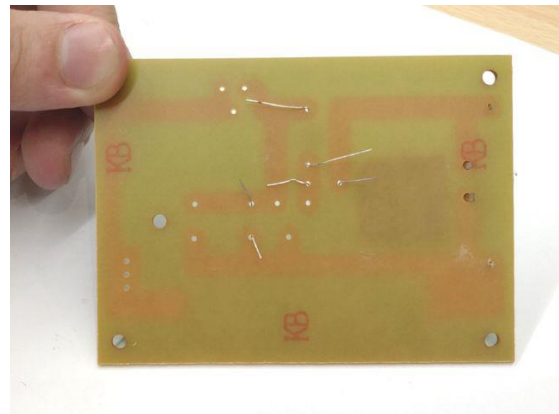
コンデンサー 103 (0.01) はポリバリコンのとなり 深く差し込まず少し浮かせます



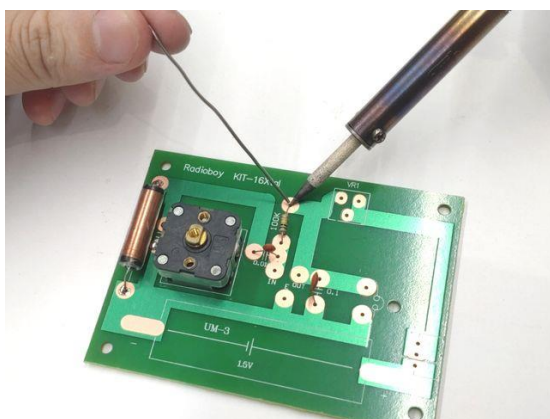
コンデンサー 104 (0.1) は基盤の真ん中あたり 深く差し込まず足を少し浮かせます



裏に出た足は折り曲げておきます



6. ハンダ付けをして、足を切ります

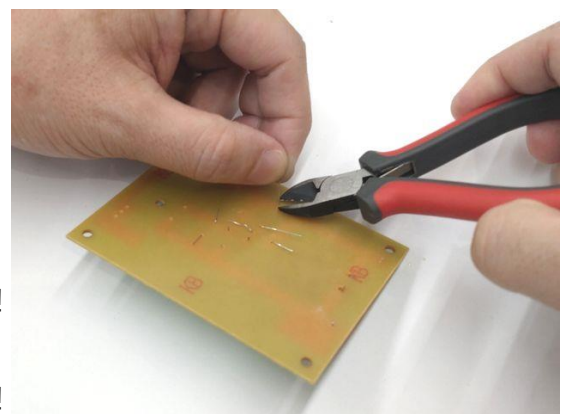


ハンダ付けをします (しっかり付けます)

コテ先は約 200℃ 火傷に注意!

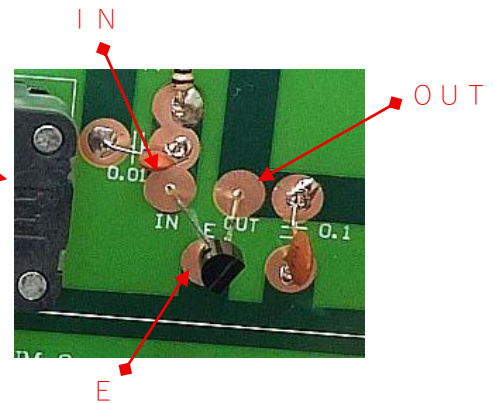
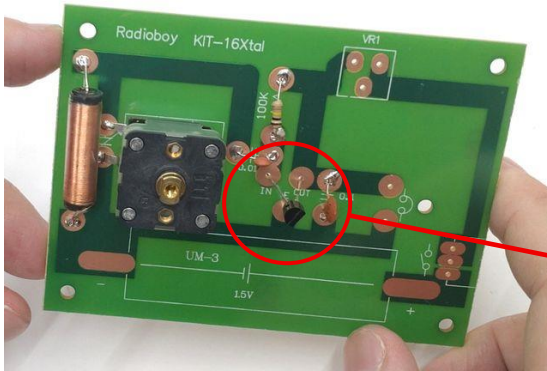
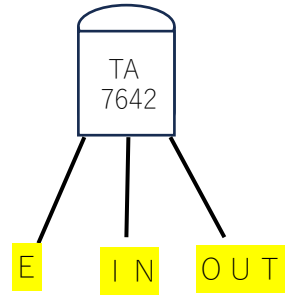
基盤が熱くなっているので、
冷めてから次の作業にうつります

ハンダで固定ができれば
ニッパーで足を切ります
切れ端が目に入らないように注意!
切口がとがっていますので
手を切らないよう注意しましょう!

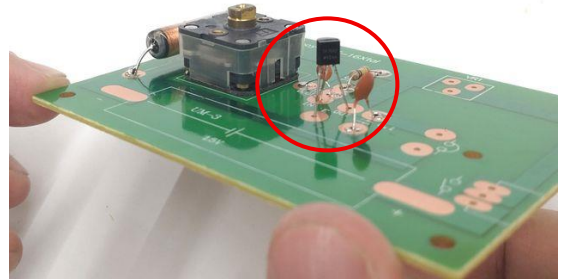


7. ICを取りつけます

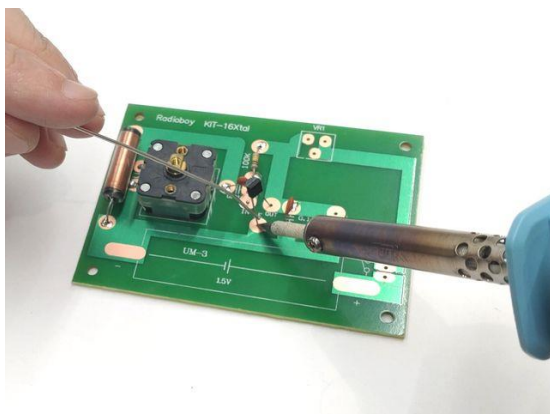
ICの3本の足はさし込み口が決まっています
 部品の平らな方を正面にして左からE、IN、OUTです
 基盤に書いてある場所へそれぞれの足を入れます



足はさしすぎないようにします
 足は長いままにします
 折ったり、切ったりはしません



8. ICをハンダ付けします



ハンダ付けをします

コテ先は約200℃ 火傷に注意！

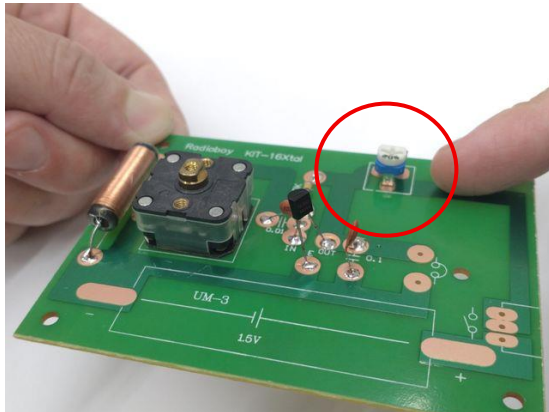
ICは熱に弱いので

手早くハンダ付けをします

**基盤が熱くなっているので、
冷めてから次の作業にうつります**

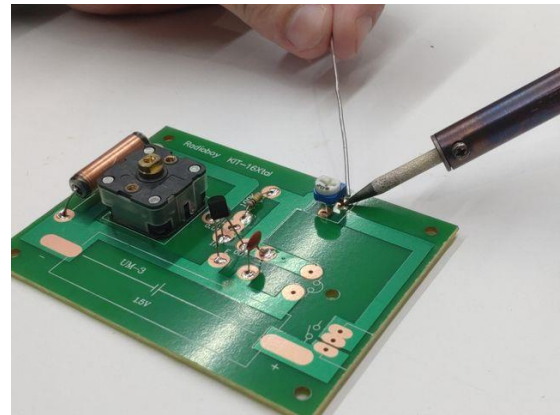
9. 感度調節器を取り付けます

青い部品をこの場所に付けます



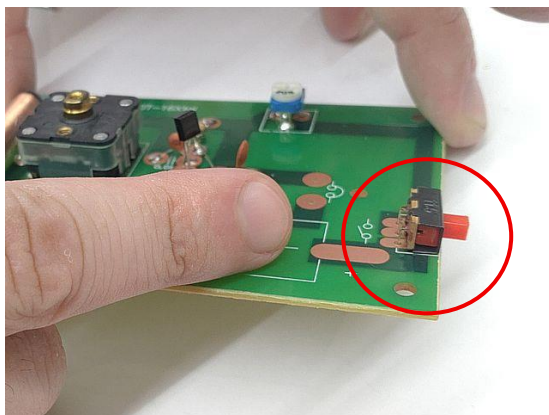
ハンダ付けをします（しっかり付けます）

コテ先は約 200℃ 火傷に注意！

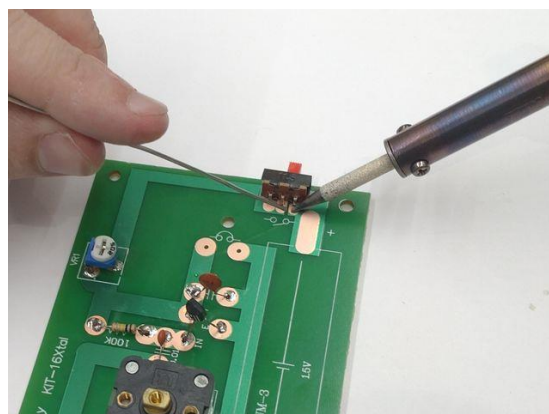
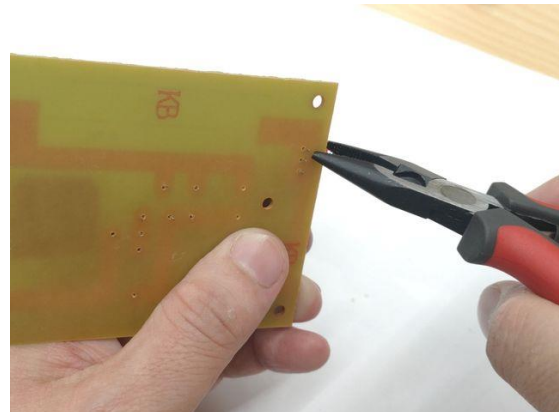


基盤が熱くなっているので、冷めてから次の作業にうつります

10. 電源スイッチを取り付けます



足をラジオペンチで折って固定します



最大の難関！！

保護者の出番が必要かもしれません

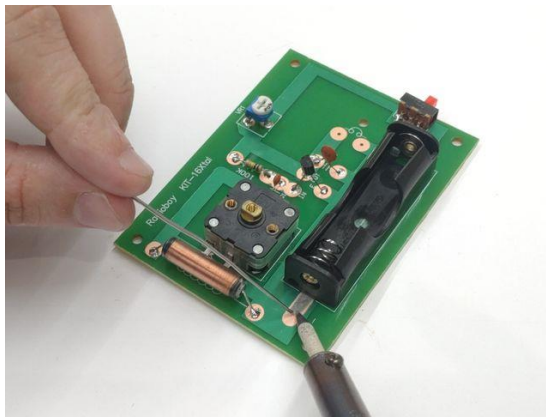
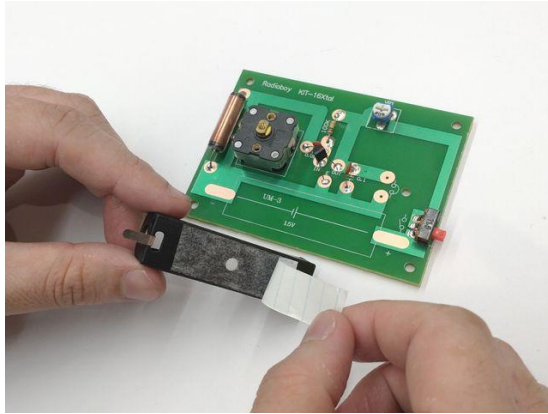
ハンダ付けをします

端子の幅がせまいので、となりの端子とくっつかないように注意します

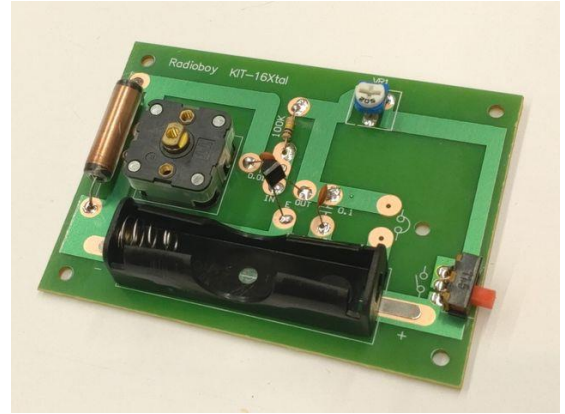
コテ先は約 200℃ 火傷に注意！

ハンダ付けのあと冷めるまでは電源スイッチの回りをさわらない！火傷に注意！

1 1. 電池ケースを取り付けます
両面テープで基盤に固定します



電池ケースの+プラスと-マイナスが
基盤と同じになるよう注意しましょう

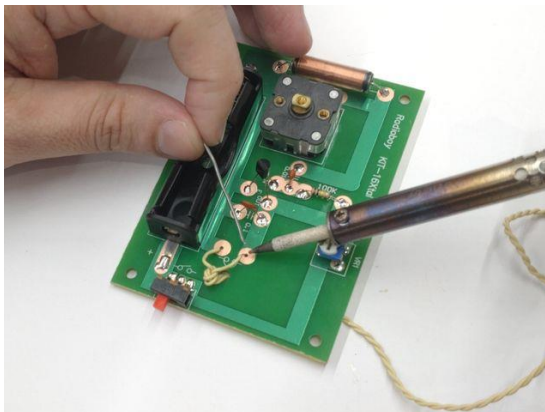
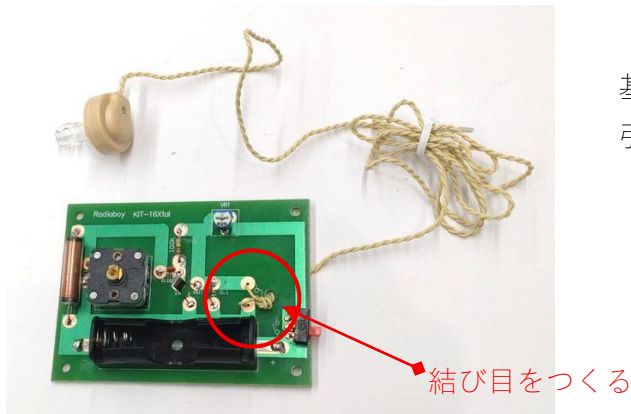


ハンダ付けをします（しっかり付けます）

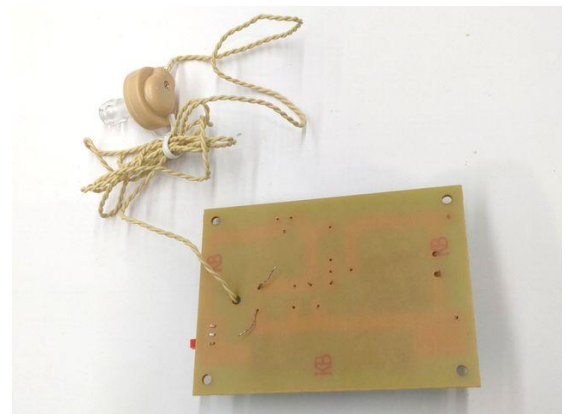
コテ先は約200℃ 火傷に注意！

基盤が熱くなっているので、
冷めてから次の作業にうつります

1 2. イヤホンを取り付けます



基盤のウラからコードを通して結び目を作り
引っぱってもぬけないようにします

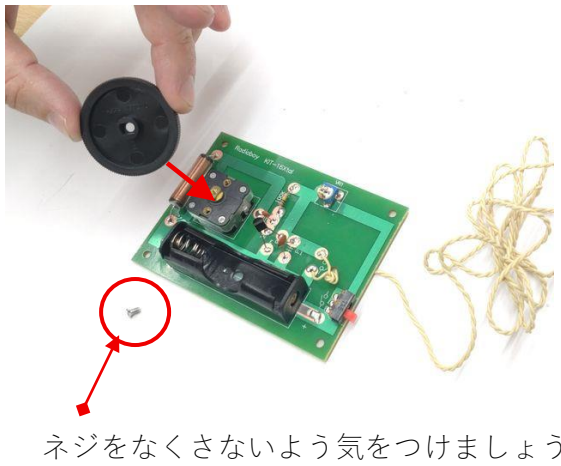


ハンダ付けをします（しっかり付けます）

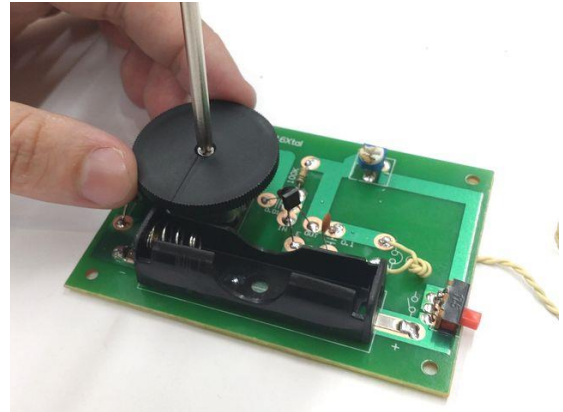
コテ先は約200℃ 火傷に注意！

基盤が熱くなっているので、
冷めてから次の作業にうつります

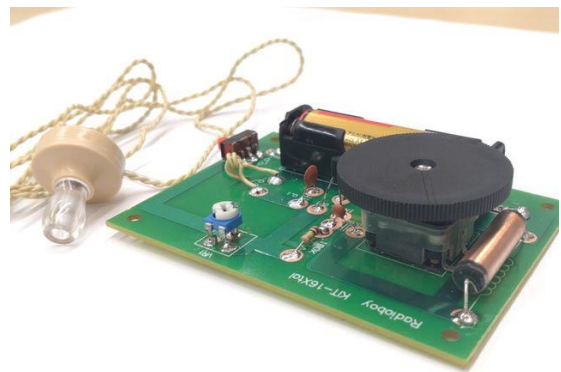
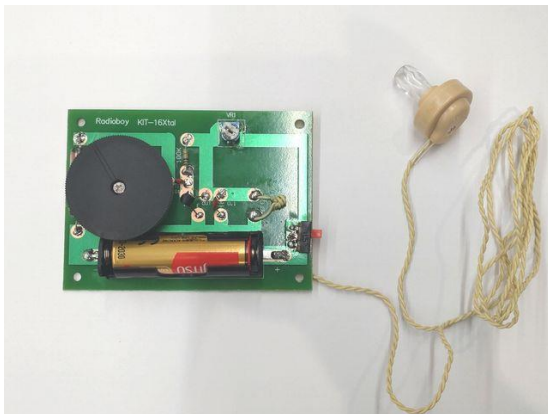
1 3. ポリバリコンにダイヤルを取り付けます



プラスドライバーでネジをしめます



1 4. 完成了ました



ダイヤルと感度調節器を回しながら放送が聞えるポイントを探しましょう